

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●2022年度JRA賞 調教師・騎手部門の受賞者決定

2022年度JRA賞の調教師・騎手部門各賞が決定しました。調教師部門では矢作芳人調教師(栗東)が最多勝利と最多賞金獲得、中内田充正調教師(栗東)が最高勝率、木村哲也調教師(美浦)が優秀技術の各タイトルを受賞。

騎手部門では最多勝利、最多賞金獲得、最高勝率を独占した川田将雅騎手(栗東・フリー)が騎手大賞を受賞し、MVJは戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)、最優秀障害騎手は石神深一騎手(美浦・フリー)、最多勝利新人騎手は今村聖奈騎手(栗東・寺島良厩舎)となりました。

### ●サクセスブロッケンが死亡

2022年12月22日(木)、サクセスブロッケン(騾17歳)が死亡しました。2009年フェブラリーS(GI)を制するなどJRA通算11戦5勝・地方8戦2勝の成績を残して引退した同馬は、東京競馬場で誘導馬を務めた後、公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル引退名馬繋養展示事業の助成対象馬として、鹿児島県湧水町のホース・トラストに繋養され余生を送っていました。

### ●ジャンダルムらの競走馬登録抹消

2022年スプリングターズS(GI)などの勝ち馬ジャンダルム(牡7歳/栗東・池江泰寿厩舎/JRA通算29戦7勝・海外1戦0勝)、2021年金鯨賞(GII)などの勝ち馬ギベオン(牡7歳/栗東・藤原英昭厩舎/JRA通算26戦4勝・地方1戦0勝)、2018年京都記念(GII)などの勝ち馬クリンチャー(牡8歳/栗東・宮本博厩舎/JRA通算27戦4勝・地方7戦3勝・海外2戦0勝)、2021年読売マイラーズC(GII)などの勝ち馬ケイデンスコール(牡6歳/栗東・安田隆行厩舎/JRA通算26戦4勝)、2021年・2022年北海道新聞杯クイーンS(GIII)連覇などの成績を残したテルツェット(牝5歳/美浦・和田正一郎厩舎/JRA通算13戦7勝)は、2022年12月19日(月)までに競走馬登録を抹消されました(年齢は抹消時)。ジャンダルムは北海道新ひだか町のアロースタッドで種牡馬となり、ギベオンは北海道千歳市の社台ファーム、クリンチャーはJRA馬事公苑、ケイデンスコールは岡山県真庭市の蒜山ホースパークで乗馬、テルツェットは北海道安平町のノーザンファームで繁殖馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●園田ジュニアCは無敗のスマイルミーシャ【各地の主要2歳重賞】

園田ジュニアC(12月31日、園田、1700m)は、4番手前後を進んだ単勝1.8倍で断然人気のスマイルミーシャ(牝、父カレンブラックヒル)が2周目3、4コーナー中間で先頭に立ち、直線で競り勝ってデビュー以来の連勝を4に伸ばしました。金の鞍賞(12月28日、高知、1400m)は、中団から3コーナー過ぎに抜け出したユメノホノオ(牡、父バトルプラン)が2着馬を2秒1も引き離し、単勝1.2倍の圧倒的支持に応えています。ライデンリーダー記念(12月30日、笠松、1400m)は、2番手から3コーナー手前で逃げ馬を交わした2番人気の愛知所属馬エムエスドン(牡、父ラプリーデイ)が3頭横一線の接戦を制して重賞初制覇。東京2歳優駿牝馬(12月31日、大井、1600m、牝馬)は、6番手から差を詰めた2番人気の北海道から船橋への移籍馬メイドイットママ(父ノヴェリスト)が残り150mで差し切り、4馬身差の楽勝を収めました。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●2022年の英愛競馬統計～英愛首位種牡馬はドバウイ

2022年の英愛チャンピオンサイヤーにドバウイ(2002年生まれ、父ドバイミレニアム)が輝きました。G1英2000ギニーとG1セントジェームズパレスSを制したコロエバスなどが活躍。初のタイトル獲得となりました。非ノーザンダンサー系種牡馬の戴冠は1989年のブラッシンググループ以来33年ぶりのことです。取得賞金は647万5274ポンド(約10億8785万円)。4月30日から10月15日までの期間で争われたイギリスの騎手はW.ビューック騎手(34歳)が157勝をあげて初の首位。1月1日～12月31日を集計期間とする同調教師はC.アップルビー調教師(47歳)が取得賞金625万1358ポンド(約10億5023万円)で2年連続2度目のチャンピオンです。

フランスはフランケル(2008年生まれ、父ガリレオ)が取得賞金626万9245ポンド(約9億904万円)で初のチャンピオン。G1凱旋門賞を制したアルピニスタの活躍が光りました。3月1日から10月31日までを対象に争われた騎手は、M.ギュイヨン騎手(33歳)が191勝で3年ぶり2度目のトップ。調教師はJ.C.ルジェ調教師(69歳)が取得賞金631万5940ポンド(約9億1581万円)で2年ぶり4度目のチャンピオンです。 ※1ポンド=168円、1ポンド=145円で換算。